厚生労働省　慢性疼痛診療システム均てん化等事業
令和７年度 新潟県慢性疼痛診療システム均てん化等事業

慢性疼痛に対するICT・AIセミナー

兼 新潟リハビリテーション研究会 5月定例勉強会

2025年 **5月26日（月） 19:00-20:00**

対象：医師，歯科医師，歯科衛生士，看護師，理学療法士，作業療法士，
公認心理師，ソーシャルワーカー，薬剤師

参加費 無料

参加用サイトURL 事前申込み 不要
https://zoom.us/j/6801584523

ご視聴はコチラ→

開会の挨拶　（19:00-19:05）
木村 慎二 先生（新潟大学病院 リハビリテーション科 病院教授）

1．一般講演　（19:05-19:15）

「慢性疼痛患者に対するスマートフォン版いきいきリハビリノートを用いた運動促進法の有用性」

座長：山崎 遼 先生（桑名病院 リハビリテーション科）

講師：田村 友典 先生（長岡中央綜合病院 リハビリテーション科 ）

2．基調講演　（19:15-20:00）

「AIが痛みのリハビリをどのように変えるのか？」

座長：渡部 達範 先生（新潟大学病院麻酔科 講師）

講師：中江 文 先生（国際電気通信基礎技術研究所 主任研究員）

AI（人工知能）は瞬速で単純作業を24時間行ってくれるツールです。これまで医療関係者が拾い続けてきた単純作業は今後AIの仕事になります。そして、たくさんの時間が生まれます。それだけでもすごいことです。AIは対象を知り尽くさない限り使いこなすことはできません。痛みのリハビリは、これまで慢性の痛みの患者さんを知り尽くした先生方が、AIを使いこなし、より効果的な痛みの治療を生み出すツールとなるのです。

閉会の挨拶　内山 徹 先生（内山整形外科医院 院長）

お問い合わせ
新潟大学医歯学総合病院リハビリテーション科
ワーキンググループ長:木村　慎二
事務担当: 山本
〒951-8520　新潟市中央区旭町通1丁目754番地
TEL/ FAX 025-227-0369
E-mail:riha-ken@med.niigata-u.ac.jp